

国際交流協会ニュース

—Ichihara International Association—

2019年7月23日 発行 市原市国際交流協会

〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1 市原市役所 人権・国際課内

TEL 0436-23-9826 FAX 0436-21-0332 e-mail: iia@city.ichihara.lg.jp

ホームページアドレス http://www.iia-ichihara.org/

□ バックパッカー一人旅 □ 令和1年度年間行事予定表 □ IIAレポート

東南アジア一人旅



講演会 (令和元年6月8日)

バックパッカー・一人旅

土井清二氏

一人で旅するから勝手気ままに、一人だからこそいつでも誰にでも、気軽に話しかけられる。その土地の風を感じ風景の中に溶け込んでみたい。62才で民間企業を定年退職して2年半後、ひよんな事で始まったバックパッカー一人旅。

【デビュー】

兎に角海外へ行って見よう！思い立って先ず言葉の壁を崩そうと英語の猛勉強を始め64歳でマレーシアの英語学校に入學、一ヶ月の間、朝から晩まで英語詰め込みの突貫学習に身を漬けた。そしてロンドンに住む娘さんの出産に合わせて夫婦2人で英国へ。行ったものの行動は娘さん夫婦と併せて日本人4人、毎日日本語、折角勉強した英語を使う機会が無い。ここで一人旅への挑戦を思い立つ。奥さんを残し、イタリア7日間、ポルトガル8日間の旅へ、言葉の問題は無い。バックパッカー一人旅への序曲である。

【バックパック(BP)一人旅の舞台】

舞台はアセアン諸国の中の8ヶ国、手始めに英語が通じる国、一人旅に打ってつけの国「フィリピン」を選んだ。旅程3週間。最初の旅<BP-1>である。これでバックパッカー一人旅のシナリオが見えて来た。舞台道具としての「折紙」が登場する。

アセアン諸国の大半は、ローマ字ではない昔からのそれぞれ異なる文字を使っている共通では無い。言葉での交流はとも望めない。言葉に代わる共通語、それは笑顔！そして「折紙」がモノ言うことを発見。折紙を実演していると人々が取り囲み集まって来て、笑顔の大きな輪ができた。

【バックパッカー一人旅を補強】

一方、後ろ盾である奥さんとの2人旅も忘れずしっかり補強。2013年には、ドイツ、クロアチア、スロベニア、インドなどへそれぞれ10日から30日間の2人旅を敢行、

妻孝行に努めた。

<BP-2>2014.11月ベトナム30日間の旅。

<BP-3>2015.4月北京・天津の旅10日間。

<BP-4>2016.10月カンボジア・ラオス27日間の旅。<BP-5>2017.10月タイ・ミャンマー30日間と続けて来た。残すはインドネシアである。

【新たな人生の幕開け】

バックパッカー一人旅を始めて早くも7年、最近友達に言われる。「おまえ変わったなあ！」自分でも感じている。「もの事への前向きな取り組み」、「人との和を思う気持ち」が自然と身に着いて来たように思う。進化した自分を見出している。「人びとと交わる楽しさを分かち合う世界的規模の活動に広めていきたい」と夢を語る。最後に「皆さん、心に若さを持つて楽しい生活を！」と激励された。講演後、希望者に折紙教室が開かれ、「喋る口」の作り方を勉強。何度も折り返し、やっと完成。溜息と笑いで終了した。

2019年度 年間活動予定表

	4、5月	6月	7月	8月	9月	
全体事業	5/17(金) 総会	8(土) 講演会 「東南アジア バック バックカー—人旅」	16(火) 在住外国人児童・ 生徒のためのサマー スクール 勤労会館(youホール)			
総務部会 部会長 柴田 ☎090-7253-8315	編集会議：原則として毎週火曜日国際交流センターにて開催 行事予定発行：2～3カ月ごとに必要に応じて実施					
ふれあいサロン部会 部会長 田中(幹) ☎24-7502	(通年) ◆未来'sサロン(旧光風台サロン) ◆スペイン語サロン ◆情報サロン	第2または第3(水) 12:00～13:30 光の子幼稚園センターハウス 間崎☎0438-63-1103 第1・3(水) 夜 辰巳公民館 日時不定 各ボランティア自宅 川崎☎74-3859				
交流部会 部会長 彦坂 ☎090-2741-4388			14(日) もっと知りたい? よその国「バブア ニューギニア」			
姉妹都市部会 部会長 須貝 ☎090-2741-4388					善意通訳セミナー <英語対応> 8(日) 座学編 29(日) 実地編	
日本語教室部会 部会長 小久保 ☎74-8056, ☎080-2556-7317	(通年) ◆五井教室 毎週(木) 10:00～12:00 五井会館 高梨☎24-3032 ◆ラベンダー教室 第2・4(金) 10:30～12:00 youホール 田中(博)☎62-5252 ◆姉崎教室 毎週(月) 9:30～11:30 姉崎公民館 小久保☎74-8056 ◆辰巳台教室 毎週(土) 18:30～20:30 辰巳台公民館 松永☎090-8477-7747	4/6(土)辰巳台教室開講 5/2(木)五井教室祝日休み 5/17(日)白金子ども教室開講	17(月)、23(日) 姉崎教室、姉崎公民 館主催行事に参加 (日本語でおもてなし)	(夏休み) 7/25～8/29 五井教室、 7/13～9/1 白金子ども日本語教室 7/19～9/6 ラベンダー教室 * 姉崎教室は夏休みなし		

団 体 会 員

市原市民日中友好推進協議会 会長 長谷川 ☎62-2998 9月 第30回訪中事業実施	(財)市原市体育協会 理事長 下原 ☎42-7712(永野) 第30回記念2019市原市少年の翼 ミニバスケットボール 台湾遠征 8/2-5 サッカー 台湾遠征 8/22-25	クラス・オン・ジャパン 代表 石丸 ☎74-2151 ◆COJ日本語教室 毎週(水)10:00～12:00 光の子幼稚園センターハウス 6月 蛍を楽しむ会 8月 国際交流バーベキュー会 12月 クリスマスパーティ 3月 おひな祭り
--	---	--

賛 助 会 員

- ・市原市小学校長会 ・市原市中学校長会 ・市原市立五井中学校PTA ・市原市立八幡中学校PTA
- ・市原市立若葉中学校PTA ・市原市立京葉小学校PTA ・市原市立五井小学校PTA ・市原市立五所小学校PTA
- ・市原市立白金小学校PTA ・市原市立若葉小学校PTA ・千葉県立京葉高等学校

詳細は担当にお問い合わせください。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
6(日) 上総いちはら国府 祭り参加					8(日) 国際交流フェスティバル
	26(火) IIAニュース第73号発行		「やさしい国際理解 セミナー」		24(火) IIAニュース第74号発行

- | | | | | |
|--------------------------------|---------|----|-----------------|------------|
| ◆アミーゴの会
(在住外国人児童生徒のための学習教室) | 毎週(土) | 午前 | 五井公民館 | 田中☎24-7502 |
| ◆「広報いちはら」ポルトガル語翻訳 | | | 自宅 | 平出☎66-5315 |
| ◆「広報いちはら」スペイン語翻訳 | 第1・3(水) | | 辰巳公民館 各ボランティア自宅 | 川崎☎74-3859 |

12(土)
ふれあい交流バス
ツアー

15(日)
国際交流ひろば

2(日)
食を通して外
国文化を知る

中～下旬
ボランティア通訳
市内周辺研修・座学

- | | | | |
|-------------|------------------------|-------|-------------------|
| ◆八幡教室・午前 | 毎週(日) 10:00～12:00 | 八幡公民館 | 杉山☎36-6825 |
| 午後 | 毎週(日) 13:00～15:00 | 八幡公民館 | 杉山☎36-6825 |
| 夜 | 毎週(水) 18:30～20:30 | 八幡公民館 | 宇都宮☎090-2495-6325 |
| ◆南総教室 | 毎週(日) 13:00～15:00 | 南総公民館 | 岡崎☎090-2415-6700 |
| ◆白金子ども日本語教室 | 毎週(金) 15:00～16:30(小学生) | 白金小学校 | 行方☎090-2653-9309 |

30(土)
日本語教室部会
バス研修

12/ 9(月) 姉崎教室 生け花教室
12/19(木) 五井教室 年末パーティ
12/25(水) 八幡夜教室 ティーパーティ
(冬休み) 12/14～1/9 ラベンダー教室
12/25～1/5 白金子ども教室
12/27～1/3 五井教室

(春休み)
3/25～31白金子ども教室
3/14～4/9ラベンダー教室
3/20～27五井教室

団 体 会 員

市原ライオンズクラブ
会長 渡邊
☎98-5611(山口)

市原ロータリークラブ
☎23-1211(五井グランドホテル)

市原中央ロータリークラブ
☎23-1211(五井グランドホテル)

五井グランドホテル
☎23-1211

賛 助 会 員

- ・(医社)大倉会 ・(医社)優秀会蔵内医院 ・(医)鎗田病院 ・市原商工会議所 ・千葉信用金庫国分寺支店
- ・住友化学(株)千葉工場 ・丸善石油化学(株)千葉工場 ・(株)開運 ・ツルヤマテクノス(株)
- ・蔭山義人(珈琲カーメル) ・JA市原 ・小湊鉄道(株) ・アツマ(株) ・片岡畜産 ・(株)昇和建設

はじめての年金講座

(2019.1.19)

交流部会



在住外国人市民を対象に年金について市役所の「お出かけ君」の制度を活用し年金課の担当者と話した。参加者はブラジル、コロンビア、ペルー、中国からの12名。国民年金は20歳以上全員加入義務があること、学生や年金を払うことが困難な場合申請すれば猶予する制度、障害を得てしまっても障害者年金を受けられる制度などの説明があった。参加者の多くの人から、何年掛ればもらえるのか、帰国したら掛けたお金はどうなるのか、その他厚生年金等について質問があった。最後に詳細については年金便や近くの年金事務所に相談するように案内があった。

I.I.A.レポート

活動報告

2019年1月～2019年5月

米国高校生受入

(2019.4.24～28)

米国北東部日本語教師会(NECTJ)が行う高校生の日本訪問交流事業に協力。市原市での高校生3名のホームステイ受入れ家庭の募集と引き合わせを行った。引率の小出先生(NYで25年間日本語指導をされている)と3名が関西訪問の後、24日五井駅に到着した。五井公民館に立寄り、日本舞踊(楽踊会)で体をほぐし



た後、市役所でホストファミリーと対面した。

翌朝市長表敬、五井日本語教室で外国人学習者に混じり日本語を勉強、炭坑節で交流に花を咲かせた。この学生交流プログラムはどうか、今後同種の交流訪問者が増加に対応できる様ホストファミリーなど受け入れ態勢の拡充を図る必要がある。だ。

令和元年度総会開催

(2019.5.17)

市原市国際交流協会の令和元年度の総会が5月17日午後1時半より市原市消防局2階講堂で開催された。平成30年度事業報告、収入・支出決算、令和元年度事業計画、収入・支出予算案が原案通り承認された。

今年度は役員の改選期に当たるため、新たな顧問・理事・監事が選出された。同時に理事会に於いての運営委員の選任が報告された。

第4回やさしい国際理解セミナー

西アフリカの小さな国「ブルキナファソ」

総務部会

講師 本間 綾乃氏

総務部会主催の第4回国際理解セミナーが2月16日に市民会館大会議室で約60名の参加者を集めて開催された。講師は2010年に青年海外協力隊の一員として西アフリカのブルキナファソに渡り2年間滞在した本間綾乃さん。

ブルキナファソは西アフリカの人口1,700万人の内陸国。穏健なイスラム国家だとのこと。公用語はフランス語だが多民族国家でデュラ語等60種類の現地語がある。本間さんの赴任地ベレバは首都ワガドゥーグーからバスで8時間の位置にあり、電気、水道なしで、気温は2年間の間に18～45℃を経験。

赴任に当たってのミッションは住民台帳の整理、30小学校での衛生管理、5S運

動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)の普及等。最初の仕事は水汲み。苦勞していた本間さんを助けてくれたのが、隣家のナフィちゃん。以降本間さんの家に入り浸り。就学年齢だがお金が無く、遅れている。一般に女子は学校に行けない子供が多く、20歳で1年生という例もあるとのこと。それでもナフィちゃんの親は何とか工面して1年遅れで学校に行かせてくれた。学校は1,2年生で1クラス60名。中には1クラス100名もありとのこと。困るのがトイレ。皆外で用足し、動物が掃除をしてくれるらしい。食事は初めのうちは自炊していたが、そのうち近隣の家に呼ばれるようになり、殆ど自宅での夜食事はしなくなったが、その分昼間自



宅に入り浸る近所の子供達におやつ等を食べさせる。平均寿命53歳、乳児死亡率が高い等、問題は多いが、治安も良く、暑いので夜は外で寝るが全く問題がなかった。出勤途中で友人が多く話し込むため、勤務地の市役所まで5分で行けるがいつも30分かかる。貧しいが不幸ではない、皆よく笑うというのが本間さんが現地の暮らし振り如実に表していた。